

※ 今週のアウトルック (3/9~3/13)

先週は、ドル売りが進む週となりました。
ユーロドルも1.12付近のレジスタンスをブレイクして、大きく上昇しています。
米国金利の利下げ見込みが影響しているようです。

今週は、米国雇用統計の好結果にもさして反応を見せなかった米ドルが、
どのような動きを見せるかにまずは注目が集まりそうです。

先週のドル円は、昨年9月あたりの水準である105円付近まで急落しています。
米国雇用統計の好結果にもあまり反応はありませんでした。

今週は、米国金利の利下げ観測やリセッション懸念などからの米ドル売りが、
昨年来のサポートラインである105円付近で下げ止まるかどうかは注目されます。

もしこのラインを割ってしまった場合には、急落に備える必要があります。
完全に割ってしまう可能性としては、4割程度と考えています。

ドル円の予想レンジは104円から108円です。

先週のユーロ円は、ユーロドルのもう一段の上昇と、円買いトレンドの間で動きづらい
状況となっています。

今週は、米ドルの動向に大きく左右されそうですが、ユーロドルが1.14付近の
レジスタンスをブレイクした場合には、ドル売りが加速しそうです。

ユーロ円の予想レンジは117円から121円です。

ポンド円は再び137円台後半で動きづらい状況となっています。
このあたりのレンジで上下する動きが、しばらく続く可能性もありそうです。

ポンド円の予想レンジは136円から140円です。

NYダウの動きが油断できない状況で、米国雇用統計の好結果にも楽観視できない様子です。
利下げの可能性が強くなっても上昇しないNYダウは、非常に怖い存在かもしれません。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。